

New

新社内システム導入のご提案

System Renewal Plan

業務改善チーム

2024.07.22

～ すべては、日々多数の案件をこなしている現場社員と管理部のために ～

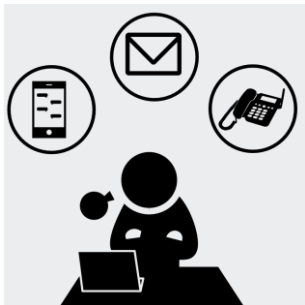
新社内システムの導入の目的は、日々多数の案件をこなしている現場社員の皆様と日々機材を準備しているシステム管理部の皆様が行っている
社内の面倒な作業や二度手間を排除して、社内作業を効率化することです。

基本的な業務の流れは、現システムと大きく変わりません。

現場社員・管理部の皆様にとって、少しでも社内作業が効率化するようなシステムの比較・検証・連携、全体構想の構築を行って参ります。

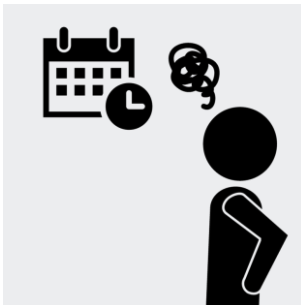
社内作業の7つのロス

1. 連絡ツール



連絡ツールが未統一
ステータスの把握ができない
情報を探す手間

2. スケジュール



人事SKDL・車輛SKDLの
作成・調整が手作業。
SKDL担当の手間

3. 確認在庫



在庫の確認・調整をメールや
電話で行う。
二度手間・連絡待ちの時間・
伝達ミスリスク

4. データ入力



手動でのデータ入力が多く
二度手間・入力間違いの
リスク

5. 追加残材対応



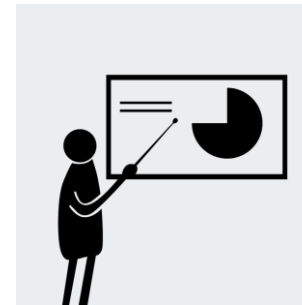
機材追加・残材の機材連絡・
在庫調整・更新した荷出し表
の作成など手作業が多い

6. 倉庫作業



習熟した作業でないと難し
い作業がある。人事的なコス
ト・時間ロス

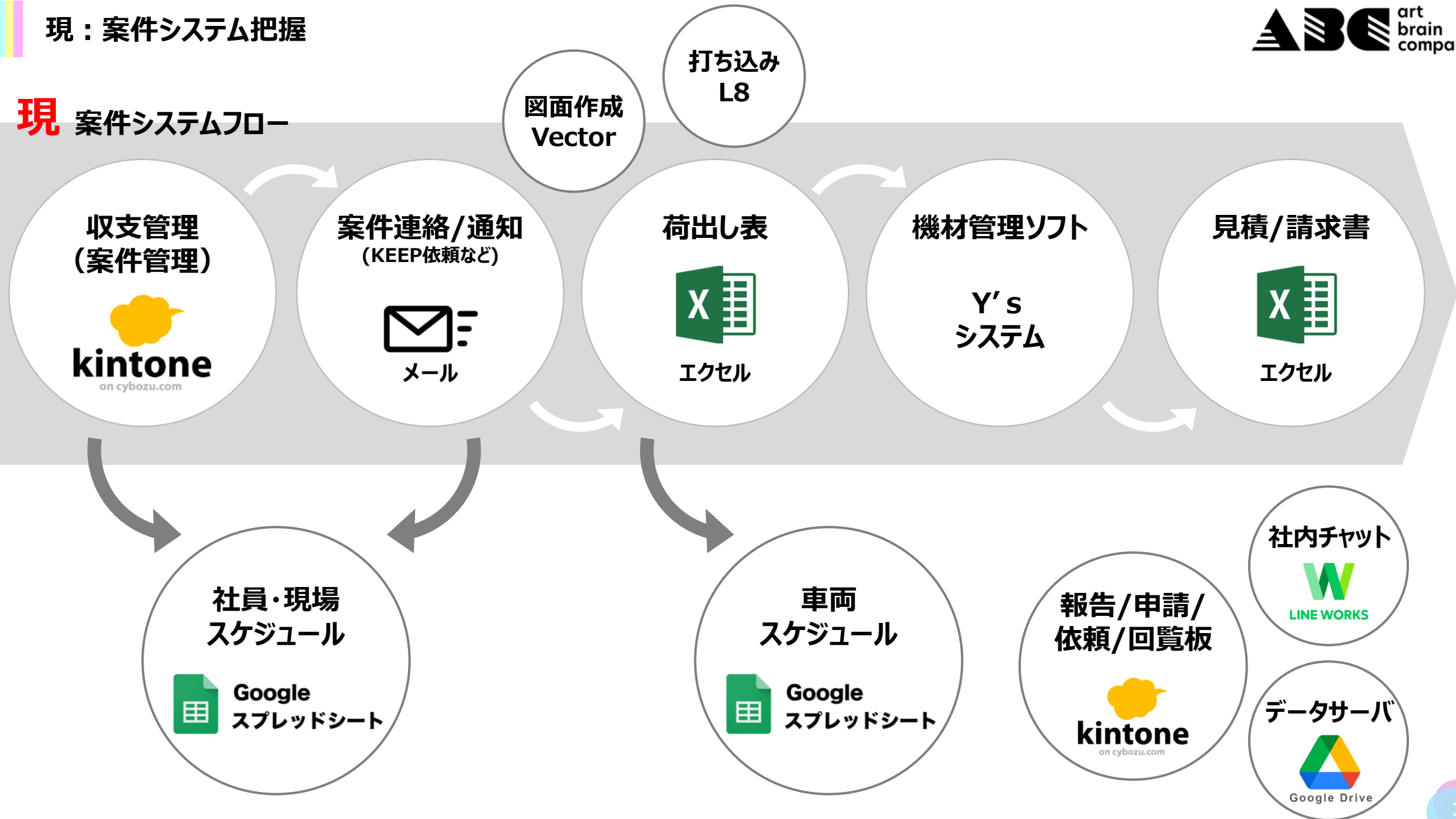
7. 分析



現ソフトにはデータを収集し分
析する仕組みがない
様々な判断を下しにくい

このような様々な現状課題＝ロスを削減するためには
新たなシステムを導入して改善していく必要があります。

現 案件システムフロー



現システムの現状課題	解決策
<ul style="list-style-type: none"> 案件の社内業務フローを進めていく中で、『kintone』『メール』『エクセル』『機材管理アプリ』など 様々なアプリを別々に操作して進めていく必要がある 	アプリ/ソフト 統合
<ul style="list-style-type: none"> 機材を選んで荷出し表を書いているのに、新たに見積書を書くことになる (同じ内容の作業を繰り返す) 	自動取得・連動
<ul style="list-style-type: none"> 管理部へメールしたかな？ など個人の記憶に頼る状態 (いまのステータスが分からない・覚えていない) 	ステータス把握 経緯の記録
<ul style="list-style-type: none"> 現場日の機材在庫数が明確ではないため、とりあえずKEEPメールして相談～やり取りが発生する また、機材不足・変更があった際にプランニングの再構築になることもある (工数が掛かる) 	在庫リアル表示
<ul style="list-style-type: none"> 収支管理に人員数を記入したのに、シフターがスプレッドシート(案件内容や人数枠)に手入力 また、車両情報を記入しているのに、車両管理がスプレッドシート(案件情報や枠)に手入力 	収支管理からの 自動作成
<ul style="list-style-type: none"> 自分に必要のないメールが多数届く状態であり、 重要なメールが埋もれてしまい見逃してしまうこともある 	メール脱却

現システムの現状課題	解決策
<ul style="list-style-type: none"> KEEP相談や発注メールが来て、機材在庫の相談～やり取りに、工数が大きく掛かる (<u>荷出し表を書く際・プランニングする際に、機材の在庫数が分からない仕組み</u>) 	在庫リアル表示
<ul style="list-style-type: none"> 追加・残材対応があった際に、荷出し表に手書きしたり、新たにデータに書き加えるなど <u>追加の手作業が発生</u>している 	自動更新
<ul style="list-style-type: none"> 機材の数量不足などが感覚的になってしまう。稼働率・レンタル集計などがすぐに出ない。 (<u>機材の稼働、レンタルのデータ蓄積、抽出ができない</u>) 	機材稼働の データベース化 (稼働率・レンタル集計) 必要な情報の抽出化
<ul style="list-style-type: none"> 機材稼働や、最適な在庫数などの分析を行うときの労力が大きい (<u>工数が大きく掛かる</u>) 	分析可能な データベース構築 (売上予測・収益性)
<ul style="list-style-type: none"> 社員の現場稼働日数（現場手当）が<u>手計算</u> 	社員の稼働数把握 ⇒人事評価の材料

現在は収支管理などの基幹システムとして [kintone] を使用しているが、新システムを導入して社内を効率化する

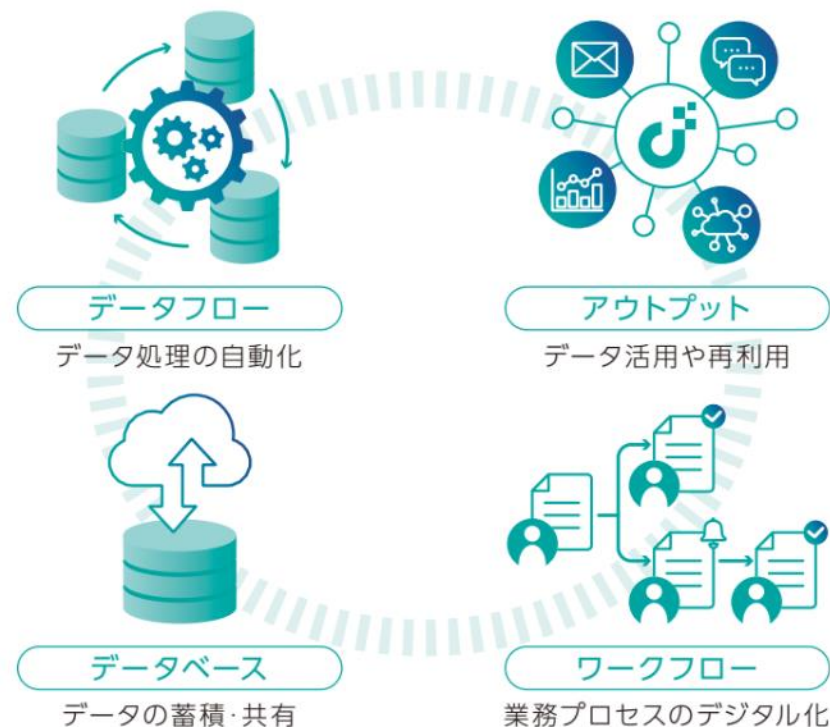
【Just.DB】

データベースも強いワークフロー。開発すれば
他システムとの連携も可能であり、Webページ
もシステム内で閲覧できる。

Just.DBを軸にシステムを構築

Just.DBにシステムを統合！データを連携&集約して
「Just.DBを見ればわかる」を目指す！

JUST.DBのコアとなる機能



新システム導入にあたっては
2つのステップで段階的に改修していく予定です

Phase.1

システム統合/データ連携



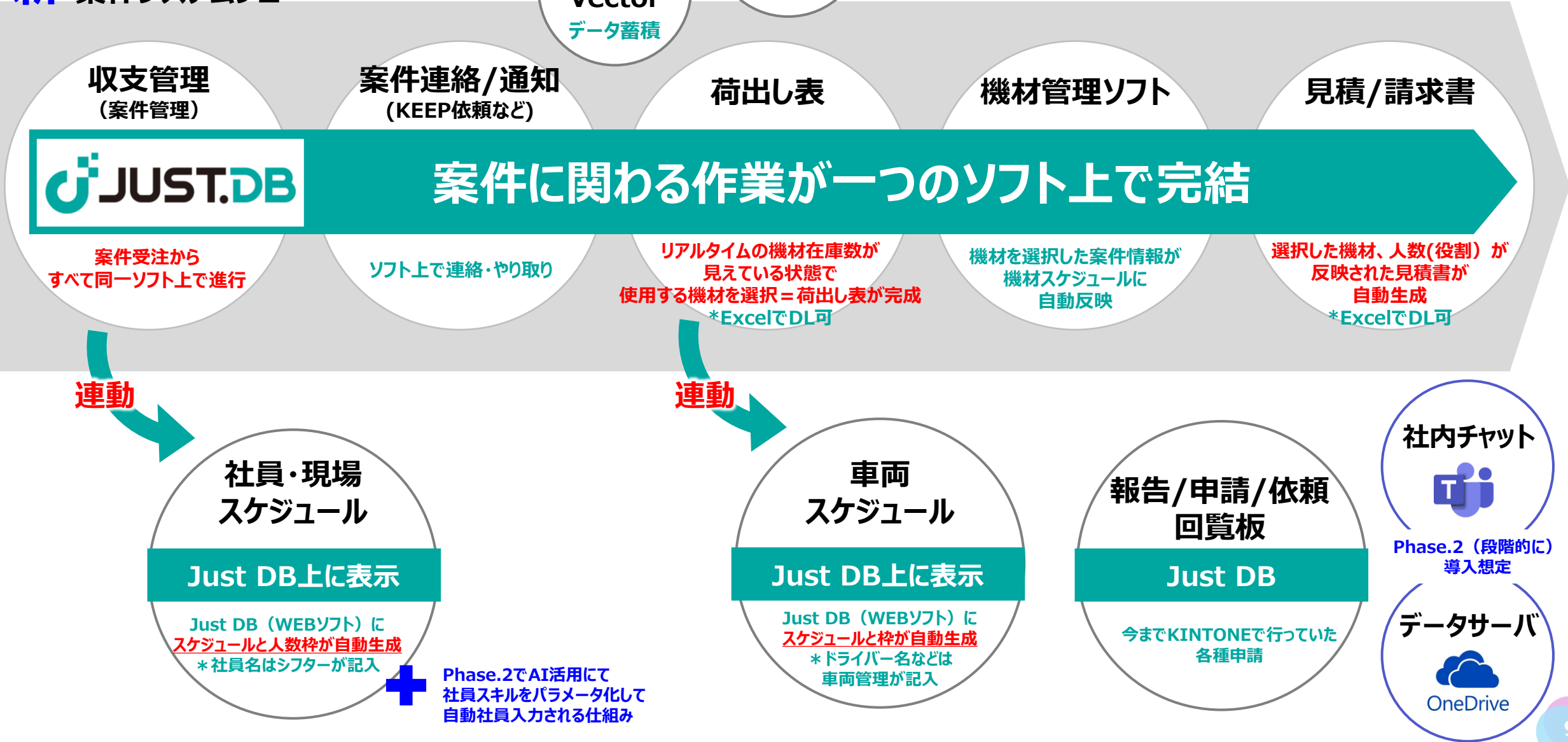
Phase.2

高度化 / AI活用

Phase.1

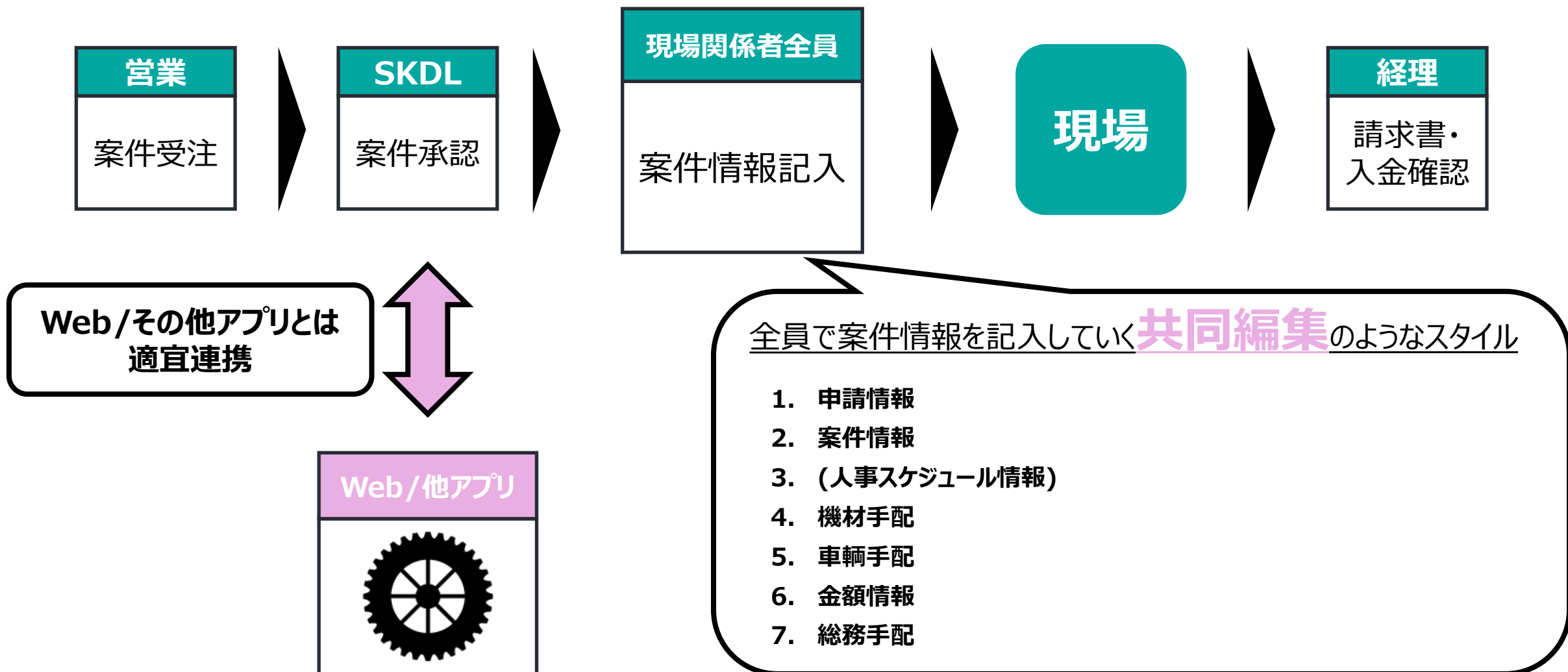
システム統合/データ連携

新 案件システムフロー





ワークフロー



機材在庫のデータベースを
JustDBに持たせることで
大きなメリットがあります



プランニング時（＝荷出し表が自動生成）

- ◆ 各機材リアル在庫数（使用可能台数）が表示
⇒KEEP相談・機材調整のメールのやり取りを行う必要が無くなる
- ◆ 数量不足の機材がある場合、調整依頼 or レンタル欄に記入
⇒システム管理部のデスクワークは調整＋レンタル手配が中心となる
- ◆ 機材を選択することで『荷出し表』が完成
- ◆ 選択した機材が見積項目（数量・日数）が反映される

機材名	在庫数(全数)	員数	レンタル 依頼数	管理部 調整依頼	絡み現場
A機材	8 (10)	4		<input type="checkbox"/>	P-XXX / ●●
B機材	10 (10)	8		<input type="checkbox"/>	
C機材	1 (4)	2		<input checked="" type="checkbox"/>	P-YYY / ▼▼
D機材	-	2	2	<input type="checkbox"/>	

* DDDは、ABCが所持していない機材を借りて欲しい場合のフリー記入欄イメージ

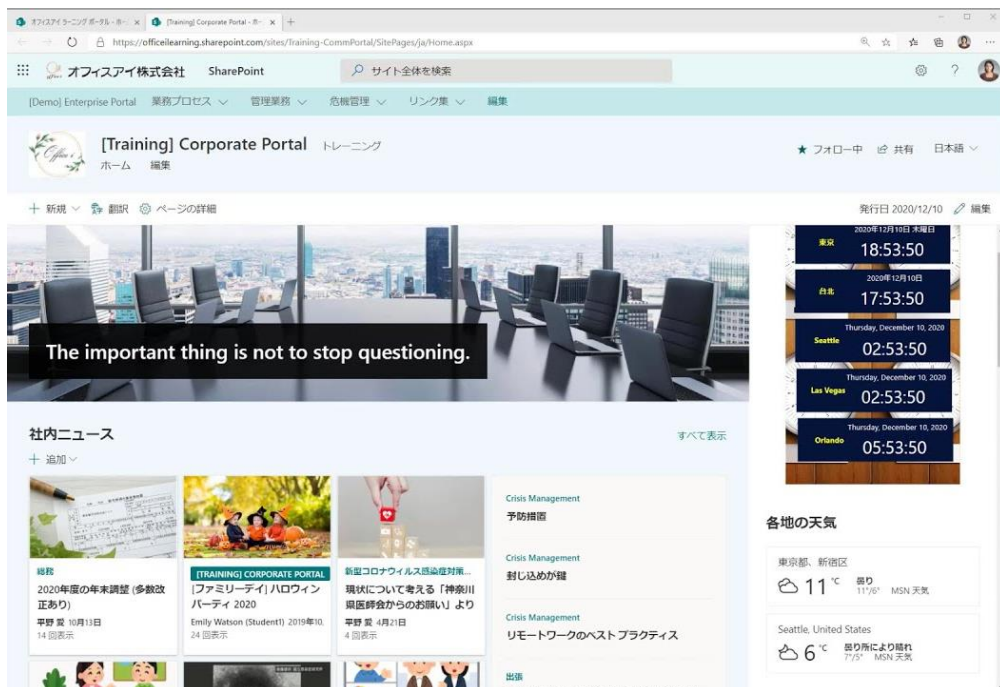
機材スケジュール（在庫管理）

- ◆ 機材スケジュールが自動生成
⇒システム管理部は在庫調整や入力する必要なし
- ◆ 機材の稼働率集計/分析
⇒Just DB内に機材の全稼働データが蓄積されるため
必要な情報が抽出可能となり、様々な分析が可能
⇒機材が不足してレンタルした履歴が一括可能

A機材	8/1	8/2	8/3
No.1	P-XXX/●●	P-XXX/●●	P-YYY/▼▼
No.2	P-XXX/●●	P-XXX/●●	P-YYY/▼▼
No.3	P-XXX/●●	P-XXX/●●	P-YYY/▼▼
No.4			P-YYY/▼▼

* 仮の仕様。詳細な要件は今後関係者と協議

TOP：ABC社内ポータル *Share Point(仮)



● 全社・各種通知/回覧板

● 各種マニュアル/データベース ( へ移行想定)

● 施設予約 (会議室など)

● アンケート

● 社員名簿

Phase.2 (段階的に) 導入想定

リンク

→ 案件管理システム



→ 報告/申請/依頼



→ 各種スケジュール
現場・社員・車両

 + WEB

→ 経理システム

 + TKC連携

→ 社員名簿



→ チャット

 Microsoft Teams 移行想定

Phase.2 (段階的に) 導入想定

→ オンラインMTG

 Microsoft Teams 移行想定

Phase.2 (段階的に) 導入想定

Phase.2

高度化 / AI活用

高度化/AI活用ポイント	解決策
<ul style="list-style-type: none"> 社員スケジュールをベテラン社員が手動で調整しなければならない 	AI活用 ＊対応可能な現場役割を 社員毎に割り振りして、自動振り分け
<ul style="list-style-type: none"> 車輛スケジュール・現場スケジュールの調整も簡単にしたい 	AI活用
<ul style="list-style-type: none"> より簡単に直観的な荷出し表作成 	新荷出し表作成UI とAI活用 ＊機材を選んだら、組合せが多い 別機材が表示される仕組み
<ul style="list-style-type: none"> 倉庫作業の効率化と標準化 	倉庫作業システムの作成 ＊三郷倉庫での今日の To Do作業リストが自動生成
<ul style="list-style-type: none"> 社内業務ツールの変更 	Microsoftツールに移行

AIなどを活用してより快適なシステム構築を目指します

2024年

2025年

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

4月

5月

6月

7月

8月

9月

Phase.1

要件定義

システム設計・開発

段階的テスト運用

周知・教育

本運用

新システムの要望内容を検討して
必要な要素と流れを決定します
* 皆さまご協力をお願いいたします

Phase.2

要件定義

システム設計・開発

テスト運用・教育

本運用

区分	現状使用のシステム・アプリ	Phase.1	Phase.2
ABCポータルサイト	Google Drive サイト	社内ポータル（Share point仮） * 1	
案件管理	kintone	Just DB	
報告/申請/依頼	kintone	Just DB	
案件スケジュール	Google スプレッドシート	Just DB+WEB（Step.1） * 1	Just DB+WEB（Step.2） * AI生成
社員スケジュール	Google スプレッドシート	Just DB+WEB（Step.1） * 1	Just DB+WEB（Step.2） * AI生成
車両スケジュール	Google スプレッドシート	Just DB+WEB（Step.1） * 1	Just DB+WEB（Step.2） * AI生成
機材管理ソフト	Y's システム	Just DB * 1	
機材Keep・荷だし表の送受信	メール	Just DB通知（Just DB内コメント欄）	
スケジュール相談～決定	メール	Just DB通知（Just DB内コメント欄）	
回覧板	kintone	社内ポータル	
社員データベース	カオナビ	Just DB	
人事・評価	エクセル	Just DB（仮）	
勤怠管理	LINEWORKS		検討中
社内チャット	LINEWORKS		Teams
会議室予約	LINEWORKS		Teams
オンラインMTG	Google Meet		Teams
データサーバ	Google Drive		OneDrive or DropBox
アンケート	Google Form		Teams
カレンダー(定例会議)	LINEWORKS		WEB or Teams
倉庫作業	なし		Just DB+WEB（Step.2）
年調など	総務		